

# 価格高騰が続く米価を抑え、安定的な供給を

## 日本共産党滋賀県地方議員団

日本共産党滋賀県委員会と県地方議員団は5月21日、暮らしや福祉など市民の切実な要望20項目について、農水省や厚労省など5省と直接交渉し実現を迫りました。環境省との交渉では山下よしき参院議員が同席。有機フッ素化合物（PFAS）や南土地先の産廃処分場建設計画などについて対応を求めました。交渉には甲賀市議員団から、山岡光広議員、岡田重美議員が参加しました。

### お茶の防霜ファン更新に補助可能性示す 特別支援学校の設置基準に上限を設けよ



また特別支援学校では大規模化により、グラウンドが職員駐車場とされている現状について、グラウンド機能が果たせておらず、基

### 産業廃棄物最終処分場の規制、介護報酬の引き上げ、ケアマネの処遇改善求める



されなければならぬ」と答えました。また、介護報酬の引き上げ、訪問介護・介護支援専門員（ケアマネ）の事業所の支援を強化すべきと求めました。

山岡光広議員は主に、2月の政府交渉で防霜ファン更新時に対する補助拡充を求めた際、モーターやプロペラの更新補助について「検討する」という回答であったことから、再度補助対象とすべきと求めました。農水省の担当者からは「専門業者により支柱が丈夫だと証明されれば、モーターなどの部分だけ更新する時にも国庫補助対象とすることは可能」と前向きな回答がありました。今年2月の政府交渉に引き続き、3月議会では、全会一致で「防霜ファン更新にも国庫補助を求める意見書」を可決しました。

岡田重美議員は、県内最大規模の産業廃棄物最終処分場が河川の上流に建設されているのか、搬入されるゴミの8割が県外という計画だが、規制はできないかと求めました。担当者は「規制はできないが、審査の段階で周辺地域の生活環境保全が十分考慮

準からみても不適切ではないかと見解を求めましたが、担当者からは「県教委に聞き取ったが教育上支障ない」の回答があったことから、現状確認、配置基準に照らした改善指導の必要性を強く求めました。

農水省では、価格高騰が続くコメの価格引き下げと安定供給、畜産農家の苦境打開へ補助の増額を、中山間地交付金の改善では、急傾斜でなくとも地域の実情を考慮して市町村が申請すれば、緩傾斜地であっても草刈り補助対象とする、と前進的な答弁がありました。

このほか防衛省に対して、饗庭野演習場の機能を超える実弾演習は中止するよう求めたほか、環境省ではリチウムイオン電池を市町村が回収する課題、有機フッ素化合物（PFAS）が水口の浄水場から検出されている問題を取り上げました。

### 西山議員の質問で改修実現

水口資料館に渡る木製の橋が老朽化し、通行止めになっていた問題について、西山実議員が2021年12月議会の初質問で、改修を求めました。2024年度より、橋の架け替えの工事が行われていましたが、今月末によりやく完成、6月14日に竣工式が行われる予定です。

### 御成橋改修工事が完了

### 水口城跡



6月定例議会は、4日から開会し、12日に議案質疑、13日から4日間一般質問が行われます。会期は27日まで。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2025年 6月 1日 第541号



山岡 光広  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415



岡田 重美  
土山町南土山甲 78-15  
Tel 66-0696  
Fax 66-0696



西山 実  
水口町本丸 3-28  
Tel 62-3044  
Fax 62-3044